



# 奈良県感染症情報

令和4年 第27週(7月4日～7月10日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 新型コロナワクチンの追加接種について
- 6月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.12	(5.71)	➡	➡	➡	➡
2	RSウイルス感染症	1.79	(0.94)	⬆⬆	⬆⬆	⬆⬆	➡
3	咽頭結膜熱	0.56	(0.50)	↗	⬆	⬇	⬆
4	突発性発しん	0.50	(0.56)	↗	⬆	➡	⬇
5	手足口病	0.21	(0.18)	↗	⬇	⬆	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**⬇**減少

## ◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第27週の新型コロナウイルス新規感染者数は2739名と、第26週の987名から急速に増加しています。これから3連休や夏休みなどを迎え、接触の機会が増えること等が予想されます。県民の皆様には感染のリスクを低減するため、基本的な感染対策と日頃の体調管理に注意していただきますようお願いいたします。

## ◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

先週に引き続きRSウイルス感染症が増加しています。例年より立ち上がり早いだけか、ピークが高くなる予兆か、今後の変化に注意が必要です。RSウイルスに初めて感染・発症した場合は症状が重くなりやすいといわれており、特に乳児期早期に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。咳が出るなどの症状がある人との接触を避けることが乳幼児の発症予防に繋がります。また、おもちや手すり等の消毒、手洗いを心がけましょう。

## ❖ 新型コロナワクチン接種について ❖

新型コロナウイルス新規感染者数が全国的に上昇しており、奈良県においても新規感染者数が増加しています。

○初回免疫(1・2回目接種)によるオミクロン株感染に対する感染予防効果や発症予防効果は著しく低下します。3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果、入院予防効果が回復すると報告されています。

○4回目接種については、重症化予防を目的として、60歳以上の方と、重症化リスクの高い基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方を対象として開始されています。

対象の方は、早めのワクチン接種をご検討ください。

【公費(無料)で受けられる期間】

令和4年9月30日までの予定です。

詳細については、下記の参考URLからご覧ください。

参考 ◎追加接種(3回目接種)についてのお知らせ(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_booster.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_booster.html)

◎広域ワクチン接種会場【追加接種(3回目・4回目)】特設ページ(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/60224.htm>

新型コロナウイルスワクチン  
3回目接種がまだお済みでない皆様へ  
2022年7月

3回目接種をご検討ください

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード  
(令和4年6月30日)において、「新規感染者数が全国的に上昇しており、特に大都市で増加している」と指摘されています

○初回免疫(1・2回目接種)によるオミクロン株感染に対する感染予防効果や発症予防効果は著しく低下します。  
○7月以降、5連休や夏休みなどを迎え、感染の増加等が予想されます。

【年代別】2・3回目ワクチン接種率  
【地域別】2・3回目ワクチン接種率(国連20%以上)

3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果が回復します。

3回目接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。第3回目接種で使用できるワクチンは、①ファイザー社(12歳以上) ②モデルナ社(18歳以上) ③武田薬品工業社(18歳以上)の3種類です。

厚生労働省

出典:厚生労働省 HP

<https://www.mhlw.go.jp/content/000963348.pdf>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 27 週 7 月 4 日 ~ 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	1 (0.02)			1 (0.09)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	61 (1.79)	9 (1.00)	15 (1.67)	15 (2.14)	21 (3.50)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	19 (0.56)	12 (1.33)	2 (0.22)	2 (0.29)	1 (0.17)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	6 (0.18)	3 (0.33)	2 (0.22)		1 (0.17)		
感染性胃腸炎	174 (5.12)	45 (5.00)	28 (3.11)	27 (3.86)	68 (11.33)	6 (2.00)	
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)	2 (0.22)				
手足口病	7 (0.21)	1 (0.11)		3 (0.43)	1 (0.17)	2 (0.67)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	17 (0.50)	8 (0.89)	2 (0.22)	1 (0.14)	6 (1.00)		
ヘルパンギーナ	6 (0.18)	1 (0.11)		4 (0.57)		1 (0.33)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	アメーバ赤痢2件(奈良市1、中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、中和1) 梅毒3件(奈良市3)

❖ 第27週のトピックス ❖

◆(2022年7月版)新型コロナウイルス感染症の"いま"に関する11の知識(厚生労働省HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

◆新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株BA.2.75系統について(国立感染症研究所HP)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/11276-covid19-ba-2-75.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

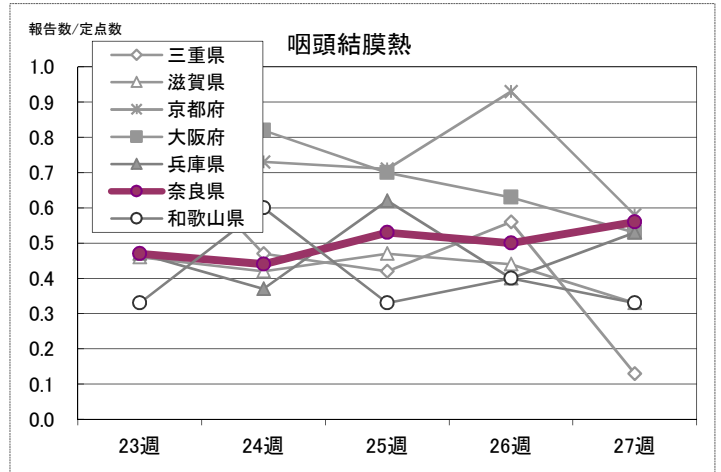
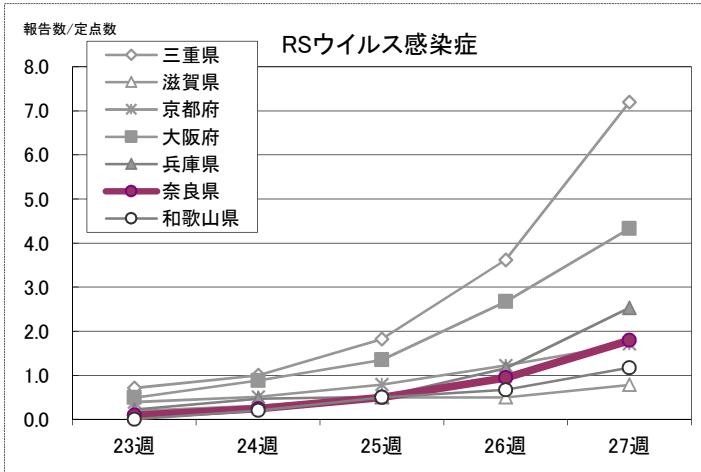
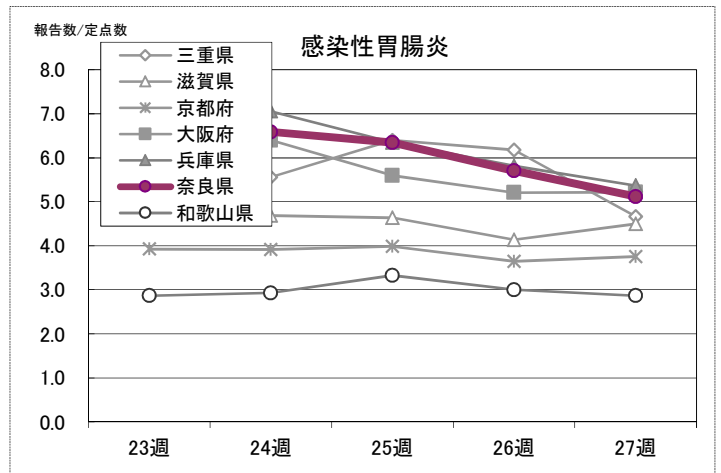
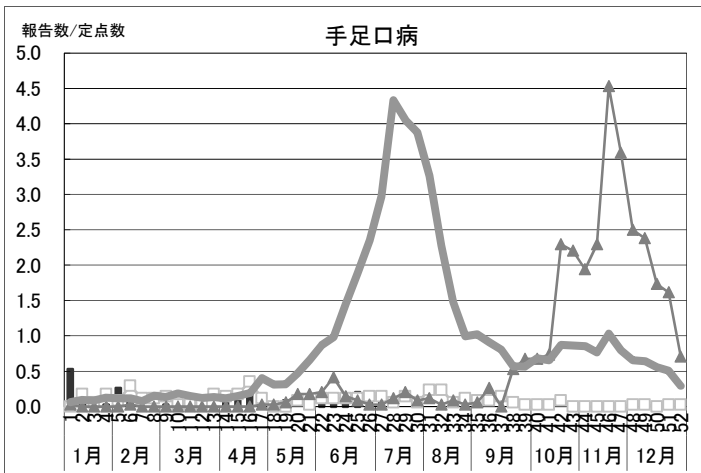
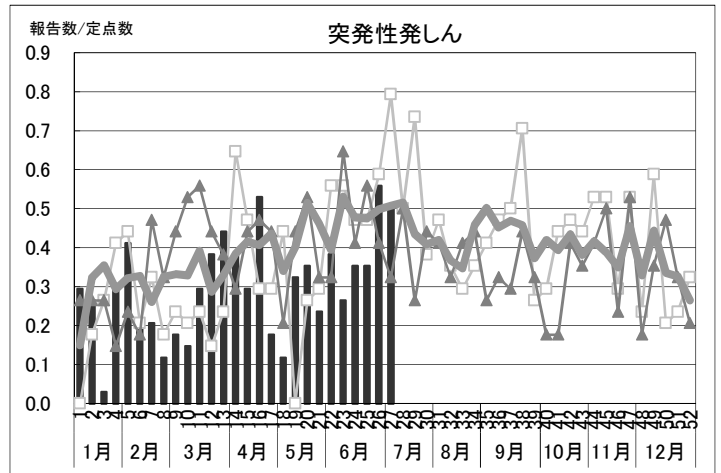
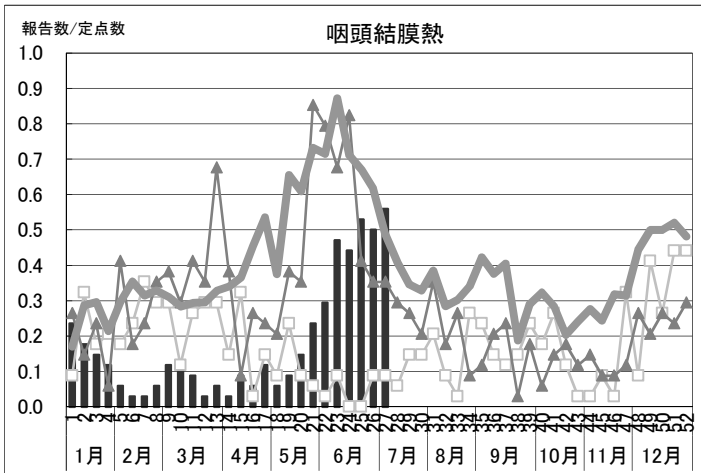
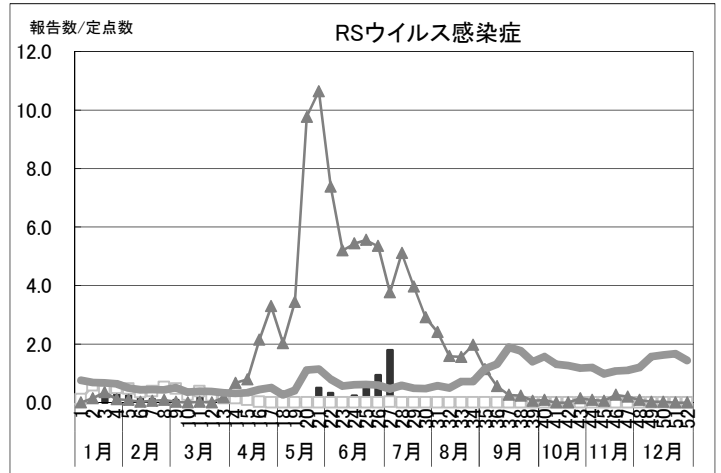
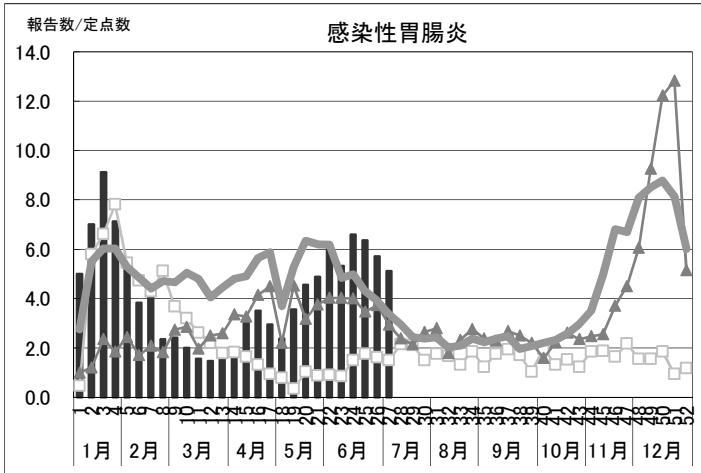
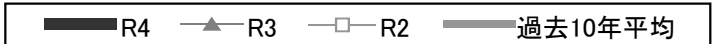
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女														1							1	1
RSウイルス感染症	男女	2	3	11	7	11	3															37	118
咽頭結膜熱	男女	2	2	4	9	3	3	1														8	102
A群溶連菌咽頭炎	男女			5	2	2	1			1												11	64
感染性胃腸炎	男女			1	1			2					1									3	84
水痘	男女												1									3	61
手足口病	男女	2	6	13	9	5	10	3	6	5	2	3	9		2							101	2063
伝染性紅斑	男女							1					3		6							73	1852
突発性発しん	男女							1					5									1	19
ヘルパンギーナ	男女			1	2	1	1						1									2	28
流行性耳下腺炎	男女			1	2	1	1															5	56
細菌性髄膜炎	男女																					2	43
無菌性髄膜炎	男女																						
マイコプラズマ肺炎	男女																						
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 6 月

	北部		中部		南部	上段：報告数														合計		累計					
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54				55-59	60-64	65-69	70-	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性器クラミジア感染症	24 (2.18)	4 (1.33)	12 (4.00)	2 (1.00)	6 (2.00)	...	男						2	5	3	2	1	1							14	54	
						...	女					1	2	5		1			1						10	65	
性器ヘルペス	4 (0.36)		1 (0.33)	1 (0.50)	2 (0.67)	...	男																			3	
						...	女							1		1	1	1								4	30
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		1 (0.33)		2 (0.67)	...	男																			6	
						...	女						1	1						1						3	12
淋菌感染症	5 (0.45)		3 (1.00)	1 (0.50)	1 (0.33)	...	男									2		1		1						5	25
						...	女																				9
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	43 (7.17)	10 (10.00)	11 (5.50)	8 (8.00)	12 (12.00)	2 (2.00)	男	1			1							1						20	26	127	
							女						2			1	1							12	17	72	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)				男													1						2	3
							女																2			2	2
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																				
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

